

修士課程一般入学試験（第1期、第2期）の第1次試験の変更について [2016年度4月入学者以降対象]

当研究科では、修士課程一般入学試験の第1次試験について、2016年度4月入学募集から下記のとおり変更します。

記

1. 変更内容

(1) 小論文の導入

志望する研究領域の適性を判断し、文章を論理的に記述する能力を審査するため、従来の経済学に関する学力試験に加えて、小論文を実施します。

小論文のテーマは、志望するコース・研究領域別に出題されます。第1志望のコース・研究領域のテーマについて解答します。

(2) 経済学に関する筆記試験の時間変更

経済学に関する筆記試験の試験時間を下記のとおり変更します。

[試験時間] 90分 → 120分

なお、試験内容は従来どおりとします。

【変更前後の比較】

◆変更前

試験科目	試験内容	試験時間	対象者
経済学	経済学2問、経済史2問から2問を選択※1	90分	免除者(※2)を除く全員

※1…第一志望が経済学コース経済史研究領域の志願者以外は経済学(マイクロ経済学とマクロ経済学)を選択すること

※2…ERE提出による免除者、業績(論文)による審査を行う者

◆変更後

試験科目	試験内容	試験時間	対象者
経済学	経済学2問、経済史2問から2問を選択※3	<u>120分</u>	免除者(※4)を除く全員
小論文	<u>(志望コース・研究領域別に出題)</u>	<u>60分</u>	<u>全員</u>

※3…第一志望が経済学コース経済史研究領域の志願者以外は経済学(マイクロ経済学とマクロ経済学)を選択すること

※4…ERE提出による免除者、業績(論文)による審査を行う者

2. 変更開始時期

2016年度4月入学修士課程一般入学試験(第1期、第2期)より変更します。

※詳細は、3月下旬に当研究科ホームページに掲載する入学試験要項を参照してください。

以上